



✧地域とともにある学校づくりをめざして✧

尼崎市コミュニティ・スクール通信

HAPPY HAPPY

第5号

対談(第2弾!)

コミュニティ・
スクール

長洲小学校校長×CSディレクター

正木校長

CSディレクター

長洲小学校でコミュニティ・スクールがスタート!

地域とともにある学校づくりを目指し、尼崎市内の5校でコミュニティ・スクールがスタートしています。令和2年9月にスタートした長洲小学校の正木校長に増田CSディレクターがお話をお聞きしました。

コミュニティ・スクール(「CS」)がスタートしましたね! CSは、地域のみなさんと共に、子どもたちの成長を支える仕組みですが、始めようと思ったきっかけや、どのような効果を期待していますか。



地域と学校をもっと近づけられないかと思っていた時、CSは「地域とともにある学校」を目指すので、今までとは違う地域との関係ができるのではと思いました。これまで、地域とのつながりは校長や教頭がメインでしたが、これからは一般の教員も地域の距離を縮め、お互いに「HAPPY HAPPY」な関係が築けるようにしていきたいと思います。



なるほど! では、CSをスタートして、教員や地域の方の変化などはありましたか。



教員は、地域の方と顔を合わせることが増え、これまでよりも地域を身近に感じてくれていると思います。また、地域の方に学校へ足を運んでいただくことが増えました。地域の方と交流が深まることで様々なことが期待できますが、特に地域が連携し、子どもの安全・安心を守る事にも繋がりたいと考えています。



最近はコロナ禍ということで活動が難しかったと思いますが、どのような活動に取り組まれていますか?



コロナ禍でも感染防止対策を徹底してやれば実施できる「かけっこ教室」「武庫一寸豆の植付け」「昔遊び」などを行いました。地域の方もボランティアで駆けつけてくださり、子どもたちは普段の生活の中では経験できない体験が出来て、とてもいきいきしていました!



「かけっこ教室」の様子
速く走るコツを教えてくださいました!

とても良い体験ですね! 最後に長洲小学校のCSのアピールポイントを教えてください。



地域学校協働活動推進員(コーディネーター[※])を中心に、CSの学校運営協議会のメンバーが、学校のことや子どもたちのことを思って活動して下さる事です。昨年より、今年はもっと地域と学校の交流を増やし、地域のみなさんに学校の応援団になっていただきたいと思います。



※ 地域学校協働活動推進員(コーディネーター)とは
地域と学校をつなぐ役割を担う人で、すべての尼崎市立小学校に一人ずついます。学校がお願いした地域の方です。

長洲小学校の活動をご紹介します！

コロナ感染対策もバッチリ！みんなで楽しみました！



6年生が「武庫一寸豆」の植付けを
小田中学校内の畑で行いました！

武庫一寸豆の植付け

一寸豆の苗は JA 兵庫六甲武庫支店さんがご準備くださり、コーディネーターを中心に、長洲小学校 PTA や社会福祉協議会小田支部、小田地域課の皆さんにご協力いただきました。

子どもたちは、コーディネーターから説明を受けた後、順番に畝に入り苗の植付けを始め、子どもたちの手によりどんどん苗が植えられていきました。「植付けは、意外と深く掘らないといけないんだね！」と、初めての経験に声を弾ませていました！



昔遊び

1年生が体育館で地域のみなさんから昔の遊びを教わりました！

コーディネーターの呼びかけで、ボランティアとして約 20 人の地域のみなさんが駆けつけてくださいました。「昔は、今のようにテレビやゲームもなく、習い事に通っている子も少なかったので、学校から帰ったら、夕食の時間まで遊んでいました。近所のお兄ちゃんやお姉ちゃんたちと空き地で一緒に遊ぶ中で、おもちゃの作り方や遊び方を教えてもらいました。」と当時の様子を話された後、「風車」、「やじろべえ」、「あやとり」など、子どもたちはおもちゃを実際に作ったり、ボランティアの皆さんと一緒に楽しい時間を過ごしました。



コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは？

- 学校運営協議会を設置している学校のことです。
- 学校運営協議会は、地域・保護者・学校が学校運営の基本方針や子ども達に必要な支援等について「話し合い、考える場」です。
- 地域・保護者・学校が目標を共有し、子どもたちの教育活動の充実をめざして「**地域とともにある学校づくり**」を進めます。

令和3年4月27日発行

発行：尼崎市教育委員会 社会教育課 地域学校連携推進担当 TEL 06-4950-0405 FAX 06-4950-5658